

# 大分県がん対策推進計画（第4期）

令和6年3月

大 分 県



## はじめに

大分県では、昭和 56 年から 40 年以上にわたり、がんが死亡原因の第 1 位となっています。令和 4 年のがんによる死亡者数は約 3,700 人で、県民の約 4 人に 1 人はがんで亡くなっています。

本県では、これまで、大分県がん対策推進条例や平成 30 年に改定した大分県がん対策推進計画に基づき、総合的に対策を講じており、がんの早期発見・治療と近年の医療技術の進歩などにより、高齢化の影響を除いた、がんによる 75 歳未満の年齢調整死亡率は減少傾向にあり、一定の成果を上げています。

国立がん研究センターの推計によると、生涯のうち、2 人に 1 人はがんにかかるとされており、健康寿命日本一を目指す本県にとって、がん対策は、引き続き重要な課題です。本県では、より総合的かつ効果的に対策を推進するため、これまでの成果やがんを取り巻く現状と課題を踏まえ、このたび、大分県がん対策推進計画を改定しました。

新たな計画では、誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての県民と共に、がんの克服を目指して、「科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実」、「患者本位で持続可能ながん医療の提供」、「がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築」の分野ごとに施策に取り組むこととしています。

県民の皆さんには、本計画の趣旨をご理解いただき、目標達成に向けて一層のご協力をお願いします。

最後に、本計画の改定にあたり貴重なご意見、ご提言をいただきました、大分県がん対策推進協議会及び計画策定部会の皆様をはじめ、ご協力くださった関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

令和 6 年 3 月

大分県知事 佐藤 樹一郎

# 目 次

## 第1章 計画の策定にあたって

1	計画策定の趣旨	1
2	計画の位置づけ	2
3	計画の期間	2
4	県民の視点に立ったがん対策の実施	2

## 第2章 大分県の現状と課題

1	死因別死亡	3
2	がん罹患率	4
3	がんの年齢別、部位別死亡	5
4	がんの年齢調整死亡率	7
5	がん検診受診者数・受診率	1 1
6	がん検診の精度管理指標	1 3

## 第3章 全体目標

1	目標の設定	1 4
2	全体目標	1 4

## 第4章 分野別施策と個別目標

1	科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実	1 6
	(1) がんの1次予防	1 7
	(2) がんの2次予防	2 3
	(がんの早期発見、がん検診受診率及び精度の向上)	
2	患者本位で持続可能ながん医療の提供	2 7
	(1) がんの各治療法の充実とチーム医療の推進	2 8
	(2) それぞれのがんの特性や世代に応じた対策	3 8
3	がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築	4 2
	(1) 情報提供・相談支援	4 3
	(2) 社会連携に基づく緩和ケア等のがん患者支援	4 6
	(3) 社会参加支援(就労、アピアランスケア)	4 9

4	これらを支える基盤の整備	5 2
	(1) 全ゲノム解析等の新たな技術を含む更なるがん研究の推進	5 2
	(2) 人材育成の強化	5 2
	(3) がん教育及びがんに関する知識の普及啓発	5 3
	(4) がん登録の利活用の推進	5 3
	(5) 患者・県民参画の推進	5 4
	(6) デジタル化の推進	5 4

## 第5章 がん対策を推進するための各主体の役割

1	県民の役割	5 7
2	医療機関等の役割	5 8
	(1) 医療機関	
	(2) 検診機関	
	(3) 事業者、健康保険組合等	
3	行政の役割	5 9
	(1) 県	
	(2) 市町村	
4	各協議会の役割	6 0
	(1) 大分県がん対策推進協議会、専門部会	
	(2) 大分県がん診療連携協議会、専門部会	

## 資 料

	大分県がん対策推進計画（第4期）の概要	6 2
	大分県がん対策推進計画（第4期）指標一覧	6 3
	がん対策基本法	6 8
	大分県がん対策推進条例	7 4
	大分県がん対策推進協議会規則	7 7
	大分県がん対策推進協議会委員名簿	7 8
	大分県がん対策推進協議会計画策定部会設置要綱	7 9
	大分県がん対策推進協議会計画策定部会委員名簿	8 0